

平成26年12月吉日

各 位

南多摩地域リハビリテーション支援センター
センター長 宮崎之男

南多摩 医療と介護と地域をつなぐ会 第10回フォーラム

開催のご案内

拝啓

向寒の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。さて、南多摩地域リハビリテーション支援事業では恒例となりました『南多摩 医療と介護と地域をつなぐ会 第10回フォーラム』を今年度も開催する運びとなりました。

本年度は、テーマを「地域包括ケアってなに？ つながれば生まれる地域力」としました。

本フォーラムも回を重ねるごとに色々な方々との交流を図ることができるようになってきました。少しずつですが確実に、地域を「つなぐ」ことができていることを実感し嬉しく思っています。

今回は市民の皆様を対象とした「市民公開講座」を企画しました。色々な疾患の後の「リハビリテーション」の実際をわかりやすく紹介します。また、シンポジウムでは南多摩圏域各地でまさに健康づくり、町づくりのためにご活躍させている皆様にお越しいただき、「地域包括ケア」というキーワードのもと、私たち南多摩でも何ができるのか討議を深めたいと考えています。

さらに、昨年ご好評をいただきました「私たちの活動報告」を合わせて開催いたしますので、皆様の活動報告や作品展示、ポスター発表や施設紹介、福祉用具の展示等も振るってご応募いただければ幸いです。

よろしくお願い申し上げます。

なお、本会の抄録集は、ISSN（国際標準逐次刊行物番号）を付与され、国立国会図書館にも学術刊行物として蔵書されています。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

敬具

記

日 時：平成27年3月22日（日）10時半～17時（受付開始10：00）

場 所：八王子市学園都市センター（東急スクエア12階 イベントホールおよび各セミナー室）

東京都八王子市旭町9番1号 TEL. 042-646-5611

参 加：無 料（南多摩圏域にお住まい、またはお勤めで、地域医療・福祉に関心のある全ての方々）

テーマ：『地域包括ケアってなに？ つながれば生まれる地域力』

内 容：

3月22日（日）

○ 市民公開講座

知っておきたい「リハビリテーション」

～もしもこの病気になったら、リハビリはどう進む？～

○ シンポジウム

「創造しよう！私たちの暮らし安心コミュニティ」

○ 一般演題 口述発表（10題程度）

○ 私たちの活動報告

ポスター発表、施設・地域活動、当事者活動・取組みの紹介、作品展示など（30題程度）

主 催：南多摩保健医療圏地域リハビリテーション支援センター

共 催：東京都作業療法士会、南多摩高次能機能障害支援センター

後 援：東京都理学療法士協会、東京都言語聴覚士会

以上

『南多摩 医療と介護と地域をつなぐ会 第10回フォーラム』

演題募集要項

1. 応募方法

- ①『一般演題』は下記要項に沿って抄録を作成し、事務局宛に送信してください。
会場および時間の関係上、演題数に限りがあります。
- ②『私たちの活動報告』は別紙申込書、FAXにてお申し込みください。

2. 演題募集期間

平成26年12月24日（火）～平成27年2月14日（金）

3. 対象者

南多摩圏域にお住まい、またはお勤めで、地域医療・福祉に関心のある全ての方々

4. 演題内容・発表形式

1) 一般演題（口述発表）

発表形式は、PCプレゼンテーションによる口述発表（発表時間は7分、質疑応答3）のみで行います。スライドの枚数制限は設けませんが、時間内で収まるよう配慮して下さい。「地域医療・介護・福祉・連携・リハビリテーション」に関連する内容を優先採択させていただきます。

2) 私たちの活動報告（ポスター発表または展示）

ポスター形式は特に設けませんが、900mm×1700mmの枠に収まるようにして下さい。申し込みは、別紙、『私たちの活動報告申し込み用紙』にてFAXまたは同様の内容をメールにて送信願います。なお、可能な範囲で結構ですので、発表要旨を合わせてメールにてお送りください。（「ポスターおよび要旨見本」参照）。

当日は、パネル（各セミナー室）を設けさせていただきます。発表は特に致しませんが、説明と交流の時間を設けますので、その時間帯にはポスターの前にお立ちください。

各発表共、個人情報の保護につきましては十分な配慮をお願い致します。採用演題は抄録集に掲載させていただきますとともに、当センターHPにも公開させていただきます。

5. 抄録用原稿の作成について

1) 記載方法

- ①演題名（副題）、②所属（職種・お立場）、③演者氏名（フリガナ）、④共同演者氏名（フリガナ）、⑤本文（600～1500字程度 図表含む）をA4一枚以内に収まるように作成して下さい。フォントはMS明朝にて、ポイント数は①演題名は14ポイント、その他は10.5ポイントをお願い致します。段組みなどは行わないでください。

2) 抄録用原稿提出先

E-mailにて：chiiki-riha@eisei.or.jp

抄録は『Microsoft Word（ワード）』にて作成し、添付ファイルにてお送りください。
件名の欄には必ず、「第10回フォーラム抄録原稿（施設名）」とお書き下さい。

6. 演題採択

採択は査読を経て決定しお知らせします。

7. 抄録締切

平成27年2月14日（金曜日）まで 厳守。

<連絡先> 南多摩保健医療圏地域リハビリテーション支援センター

（事務局：永生病院内 地域リハビリテーション支援事業推進室）

〒193-0942 東京都八王子市栢田町583-15（担当：木野田・石濱・神藤）

TEL 042-661-4108（永生病院代表） FAX 042-666-5881

URL <http://www.c-rehab.com/> E-mail chiiki-riha@eisei.or.jp

ポスター見本（施設紹介例）

※ 施設紹介とともに下記のサイズに収まるように作成してください。
 掲示方法は自由です。（下図はあくまで見本です。）

ポスター作成例

要旨例

900mm

施設名: ○×△病院
 診療科目: 内科・神経内科・整形外科・

病床数: 200床
 一般病棟: 50床(2病棟) 回復期リハ病棟: 60床(2病棟)
 療養病棟: 90床(3病棟: 介護保険30床 医療保険60床)

スタッフ構成 関連施設: 介護老人保健施設△×○
 リハビリ担当医: 2名
 PT: 15名 OT: 10名 ST: 5名 MSW: 3名

【施設の特徴】

- セラピストの病棟担当制
- 週6日のリハビリ体制
- 月1回介護者講習会の開催
- 医学講座の開催
-
-

【今後の方針】

- 地域の病院として近隣医療機関、施設、介護保険事業所との連携を強化していく。
- 在宅との連携を強化するため
 平成19年度より訪問事業を開始
- ~~~~~
- ~~~~~
- ~~~~~

1700mm

住所: 八王子市○○町500-3
 電話: 042-000-0000
 URL: <http://www.yyyyyy.or.jp>

テーマ別演題 要旨例

□
 テーマ: 地域交流□
 □
 わが町の介護予防～『どっこいしょ体操』の展開～□
 □

ボランティアサークル不老長寿の会□
 ○ 永井気 遥 □

□
 平成23年4月からわれわれのサークルでは、メンバーで
 元力士の○○氏考案の体操を『どっこいしょ体操』と命名し、
 市内全域にて普及活動を展開しました。□
 普及啓発においては町内の長老10名をインストラクター
 として招集し、体操のエビデンスの説明と実技を行いました。
 また実技の習得に関しては1週間、毎日30分の特訓を重ね、
 行政の協力のもと、市内全域で教室を開きました。結果、延
 べ参加者数は25万人で全市民の約半分の方が参加したこと
 になります。平均年齢は78.5歳、男女比は男性35%、女性
 60%、不明5%でした。□
 発表当日は『どっこいしょ体操』実演を行いますので、皆さん、
 隣近所お誘いの上、動き易い格好で、ご参加ください。□
 □

会場案内

八王子市学園都市センター（東急スクエア 12階 イベントホールおよびセミナー室）

東京都八王子市旭町9番1号 TEL. 042-646-5611



第10回フォーラム

私たちの活動報告申込書

申込日：平成 年 月 日

貴施設名 (個人名でも結構です)	
ご担当者	
ご連絡先 (電話番号) E-mail	
テーマ (該当するものをお選びください)	<input type="checkbox"/> ポスター発表 (研究・調査) <input type="checkbox"/> 施設紹介 <input type="checkbox"/> 地域活動報告 <input type="checkbox"/> 当事者活動・取組みの紹介 <input type="checkbox"/> 作品展示 <input type="checkbox"/> その他 ()

※別途 内容の要旨をメールにてお送りください。抄録に掲載致します。

FAX:042-666-5881

主催：南多摩保健医療圏

地域リハビリテーション支援センター

お問い合わせ先：永生会 地域リハビリテーション支援事業推進室

担当：木野田典保

☎042-661-4108 (代)

Email: chiiki-riha@eisei.or.jp

URL:<http://www.c-rehab.com/>